

瑞穂市総合教育会議 教育総務課

ビジョン（基本理念）

～ 安全・安心及び快適で、より質の高い保育・教育環境づくり ～

現 状

小中学校等施設管理計画（H24 策定）

- 目 的 学校等の安全及び快適な建物として施設管理 ※ 毎年先5年間を見直し
- 対象施設 23施設・・・学校（10）幼稚園（1）保育所（9）給食センター（1）放課後児童クラブ（2）
- 期 間 H25～H39（15年計画）
- 維持管理費 57億8千百万円 ※ 直接工事費の消費税抜きの額

学校等施設耐震化 学校施設の耐震化率100% ※ 文部科学省の構造耐震指標（Is値）の0.7以上をクリア

重点事項及び方針

- | | |
|----------|---------------------------------|
| 牛牧小学校増築 | H27 工事予定 児童数増加に伴う教室不足に伴う |
| トイレの洋式化 | H27 生津小学校、牛牧小学校、西小学校 ※ H28 南小学校 |
| 教室エアコン設置 | H27 全小学校 ※ H28 全中学校 |
| 大規模改造 | H27 牛牧小学校、西小学校 |



【牛牧小学校増築棟パース図】

課 題

- ・「子ども子育て支援計画」に基づく保育所施設管理計画（改修及び更新）の見直し
- ・国庫補助金等、適時適正な財源確保の時期を見定め、柔軟性のある小中学校等施設管理計画の見直し

ビジョン（基本理念）

社会の一員として必要な「生きる力」を育む学校づくり

重点事項及び方針

1 学力向上の取組の充実

- ・土曜授業(補充重視)の効果的な運営
- ・全国／県の学力調査の結果分析と指導改善への指導の推進
(市教委・各学校)
- ・学校訪問時の具体的な授業改善の指導の実施
- ・教務主任会・学力向上推進教師研修会における指導の充実

3 若手教員の資質向上

- ・若手教員(2年目～5年目)研修の充実
- ・学校訪問時の若手教員への個別指導の実施
- ・スターライト研修(校長会)との内容連携
- ・各学校独自の若手教員研修の充実への支援

2 いじめ防止の取組の推進

- ・瑞穂市いじめ問題対策連絡協議会の開催と充実
- ・各学校「いじめ未然防止・対策委員会」への指導援助
- ・各学校のいじめ防止(人権教育)の取組への支援
- ・Q-U(学級集団アンケート小3～中3)の有効活用
- ・瑞穂市いじめ防止基本方針の啓発(市民)

4 グローバル化対応英語教育の推進

- ・英語教員の英語力向上研修の実施
- ・小学校英語の授業力向上講座の実施
- ・英語教育推進委員会への指導の充実
- ・中学校英語スピーチコンテストの実施
- ・「ALT English サロン」の開催

課 題

- ▲子どもの体力の向上の取組の充実
- ▲事業推進に係る関係他課との連携のあり方

ビジョン（基本理念）

～ 生きる力の基礎を育む保育づくり・
安心して子どもを産み、育てられる子育て支援づくり～

現 状

- 保育所 長時間保育・長時間保育の児童が多く、朝・夕の保育士定数を確保することが難しい。
転入・出産による入所希望者の増加により、待機児童の発生が慢性化傾向にある。
夕方勤務が可能な保育士が少ないので、保育士の就労におけるマッチングに苦慮している。
保育所の運営は、民間の力を得ることも視野に入れ、推進しないとイケない状況にある。
- 放課後児童クラブ 待機児童が出る傾向にあるので、受入施設の増強を図る必要がある。
また、当クラブは預かり保育であるので、特に夏休み等の長期休暇期間において、長時間施設内に居るため雰囲気が変わらず飽きてしまう。時間を有効に活用させる工夫が必要である。
- 子育て支援センター 未就園児と保護者が利用する施設なので、保育園・幼稚園・小学校の兄弟と共に利用ができない問題があり、誰でも利用できる施設を整備する必要がある。

重点事項及び方針

- 保育所・・・待機児童の解消のため、保育所の民間参入推進や一部市立保育所の民間への切替を推進する。
- 放課後児童クラブ・・・施設整備と長期休暇期間だけでも当クラブに放課後児童教室を付加し、子どもの多様な体験・活動ができるよう整備する・・・「放課後子ども総合プラン」
- 子どもに関する複合センターの建設・・・児童館と子育て支援センター、加えて子育て世代包括支援センターの複合施設

課 題

- 朝・夕の保育士確保と保育所の民間参入推進や一部市立保育所の民間への切替の手法
- 放課後児童クラブの施設整備（受入定数の増強）と放課後児童教室を実施する市民団体等の発掘と連携
- 子育て相談や親子交流、加えて世代間交流ができる複合センターの建設場所の選定と財源確保

生涯にわたり学び、地域で役立とうとする人づくり・まちづくり

【課題】

- ・生涯にわたり学び続けるための機会の充実
- ・住民による主体的な地域コミュニティづくり
- ・地域で役立つための場の設定
- ・青少年健全育成のための関係団体との連携

【方針と重点】

1. 「人づくり」

①【生涯にわたって学び続ける人づくり】

- ・自主事業
- ・市民自主講座
- ・公民館講座
- ・瑞穂総合クラブ
- ・子どもの読書活動の推進
- ・高齢者、女性の生涯学習の推進
- ・市民への学習機会の提供と支援
- ・人権教育の推進
- ・乳幼児期からの家庭教育の充実
- ・生涯スポーツの振興
- ・スポーツ大会の支援

②【地域で役立とうとする人づくり】

- ・市民文化の育成
- ・文化協会の支援
- ・文化財の保存
- ・文化の伝承
- ・体育協会の支援
- ・生涯スポーツ、地域スポーツの推進
- ・青少年スポーツの振興

2. 「まちづくり」

①【住民による主体的なまちづくり】

- ・自治会活動、校区活動を基盤とする地域コミュニティ活動の推進

②【家庭・学校・地域社会・各種団体が一体となって青少年健全育成を目指すまちづくり】

- ・青少年育成市民会議、少年の主張大会